

令和3年度
玉城町社会福祉協議会
事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会

目 次

1. 法人運営	
(1) 法人運営の経営体制の強化	3
(2) 会員制度等の推進	6
(3) 社会福祉協議会の役割や活動周知	6
(4) 役員・職員等の資質向上研修の取り組み	7
(5) 各種関係機関・団体との連携強化	7
2. 地域福祉事業の推進	
(1) 身近な地域で福祉サービスを楽しむ地域づくり（老人福祉活動事業）	9
(2) 積極的に社会参加できる環境づくり（福祉育成・援助活動事業）	11
(3) ボランティア活動と福祉教育の推進（ボランティア活動育成事業）	12
(4) 障がい者の自立と社会参加の促進（障がい児・者福祉活動事業）	15
3. 相談・援助事業の推進	
(1) 福祉相談機能の充実強化	16
(2) 低所得者世帯の生活安定事業	16
(3) 福祉サービス利用に関する相談援助事業	17
4. 受託事業の運営	
(1) バス事業（研修バス・福祉バス・元気バス・すまいるバス）	18
(2) 各種福祉団体事業の運営	19
(3) ICTふるさと元気事業の運営	19
(4) 高齢者等交通安全対策事業	19
(5) 生活支援コーディネーター事業	20
(6) 玉城町新型コロナウイルス感染症思いやりdeプロジェクト	20
(7) 玉城町新型コロナウイルス感染症自宅待機者生活応援サービス	20
(8) 災害ボランティアセンター事業	21
5. 募金活動の推進	
(1) 日本赤十字社募金と地域福祉活動	21
(2) 共同募金と歳末助け合い活動	21
(3) 災害義援への協力及び活動	21
6. 在宅福祉事業の運営	
(1) 介護保険事業の推進と実績	22
(2) 障害者支援事業の取り組みと実績	22
(3) 移送サービス支援事業	23
7. 地域住民からのニーズ事業実施	
(1) シルバー人材センター事業	23

令和3年度の事業報告

**理念：笑顔広がる 人づくり 地域づくり
つながりづくり の実現に向けて**

昨年来の新型コロナウイルス感染拡大により、本年度も様々な事業において縮小や自粛を強いられる状況が続いています。本会が計画目標としている「地域ふくし力向上計画」においては、あいさつ運動はじめ、世代間交流事業など活動が十分にできているとは言えません。その一方で、コロナと共生して「新たな活動手法」として映像による事業紹介の配信や、町から受託した「生活支援コーディネーター」役として集落で行われている元気づくり事業に参加し、新たな出会いと、人と人のつながりづくりの実現に向けた取り組みをはじめ、安心して地域で暮らすことができるよう地域課題の抽出や社会資源の発掘・開発に取り組んでいます。

また、高齢者支援、障がい者支援などの在宅福祉事業は、コロナ禍で感染が広がりを見せる中であっても安心して利用いただけることを心掛け、社会的な責務として感染対策を徹底し支援サービスを継続的に展開しています。

私たちは、「ふだんの暮らし」を早く取り戻しつつ、コロナ禍において行政との連携における支援サービスをはじめ、「つながりを絶やさない！」活動を続けています。

1. 法人運営

(1) 法人運営の経営体制の強化

①理事会

	開催日	議 題	
第1回 理事9名 監事2名	5月20日	議案第1号	令和2年度玉城町社会福祉協議会事業報告について
		議案第2号	令和2年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算について
		議案第3号	令和2年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算について
		議案第4号	令和2年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算について
		議案第5号	第1回評議員会の開催について
		議案第6号	評議員選任候補者の推薦について
		議案第7号	評議員選任・解任委員会の開催について
		議案第8号	評議員選任・解任委員の選任について
第2回 理事8名 監事2名	6月7日	議案第9号	会長副会長の選任について
第3回 理事9名 監事2名 書面決議	11月11日	報告第1号	令和3年度玉城町社会福祉協議会事業中間報告について
		報告第2号	令和3年度玉城町社会福祉協議会収支状況中間報告について
		議案第10号	評議員選任候補者の推薦について(案)
		議案第11号	第2回評議員選任・解任委員会の開催について(案)
		議案第12号	第2回評議員会「決議の省略」による開催について(案)

第4回 理事8名 監事2名	3月23日	議案第13号	正規職員給与規程の一部改正（案）について
		議案第14号	玉城町シルバー人材センター運営に関する規程の一部改正（案）について
		議案第15号	令和3年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第16号	令和3年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第17号	令和3年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第18号	令和4年度玉城町社会福祉協議会事業計画（案）について
		議案第19号	令和4年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計予算（案）について
		議案第20号	令和4年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計予算（案）について
		議案第21号	令和4年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計予算（案）について
		議案第22号	令和3年度第3回評議員会の開催（案）について

②評議員会

	開催日	議 題	
第1回 評議員10名 理事1名	6月7日	議案第1号	令和2年度玉城町社会福祉協議会事業報告について
		議案第2号	令和2年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算について
		議案第3号	令和2年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算について
		議案第4号	令和2年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算について
		議案第5号	理事及び監事の選任について
第2回 評議員15名 書面決議	12月3日	報告第1号	評議員の選任について
		報告第2号	令和3年度玉城町社会福祉協議会事業中間報告について
		報告第3号	令和3年度玉城町社会福祉協議会収支状況中間報告について
第3回 評議員15名 理事1名	3月30日	議案第6号	正規職員給与規程の一部改正（案）について
		議案第7号	玉城町シルバー人材センター運営に関する規程の一部改正（案）について
		議案第8号	令和3年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第9号	令和3年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第10号	令和3年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第11号	令和4年度玉城町社会福祉協議会事業計画（案）について

	議案第12号	令和4年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計予算(案)について
	議案第13号	令和4年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計予算(案)について
	議案第14号	令和4年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計予算(案)について

③監事会

	開催日	議 題
第1回 監事2名	5月13日	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度玉城町社会福祉協議会事業報告について 令和2年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算の監査について 令和2年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算の監査について 令和2年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算の監査について
第2回 監事2名	11月9日	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度玉城町社会福祉協議会中間監査について

④評議員選任解任委員会

第1回 委員4名	6月7日	議案第1号 評議員の選任について
-------------	------	------------------

⑤主任会議 毎月1回開催

健全な経営基盤を確立し、住民に効果的・効率的なサービスを提供するため、主任以上の職員を対象に開催。財務、人事、事業に関してさまざまな検討を行いました。また、主任会議の前に局長、次長、係長(2名)による「定例会議」を開催し、具体的な戦略や方向性を定めていくよう努めました。

	開催日	議 題
第1回	4月8日	<ul style="list-style-type: none"> 事業シートの作成について 令和2年度決算資料作成のお願い 田丸城跡クリーン作戦について 職員健康診断について 処遇改善手当について 新人研修の実施について
第2回	5月13日	<ul style="list-style-type: none"> 社協決算監査について 令和3年度社協会費(職員対象)のお願い 夏季における職員の健康管理について 新型コロナウイルスワクチン接種について
第3回	6月10日	<ul style="list-style-type: none"> 一時金について 車載アルコール手消毒剤について 会館出口の一旦停止について
第4回	7月8日	<ul style="list-style-type: none"> 職員健康診断結果について 人事異動について タイムカード及び有給休暇届について 元気バスの待合所案内更新について
第5回	8月12日	<ul style="list-style-type: none"> 体調管理について 健康診断結果について 職員面談について 事故及びヒヤリハット後の対応について
第6回	9月9日	<ul style="list-style-type: none"> 赤い羽根共同募金について 社協会費増強運動について 新規職員採用について

第7回	10月14日	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザ予防接種について 人事異動について クリーン作戦について 親睦会より
第8回	11月11日	<ul style="list-style-type: none"> 社協定期監査結果報告について 年末年始休業について R3年度「元気ですたまきまつり」について 防災訓練について
第9回	12月9日	<ul style="list-style-type: none"> 仕事納め式及び仕事始め式について 職員辞令交付(定昇)について R3年度「玉城町社会福祉大会」について R4年度「元気ですたまき」内部委員会について 機密書類破棄について
第10回	1月13日	<ul style="list-style-type: none"> R3年度「玉城町社会福祉大会」について インフルエンザ予防接種助成金について 面談(臨時・パート)について
第11回	2月10日	<ul style="list-style-type: none"> 会館空調工事について 人事異動について 交通法規について 処遇改善手当及び特定処遇改善手当について
第12回	3月10日	<ul style="list-style-type: none"> 理事会、評議員会について 桜まつりについて 人事について 元気ですたまきまつりについて 自己評価について

(2) 会員制度等の推進

①社会福祉協議会会員の加入促進及び地域福祉活動費への協力 (単位：円)

会員区分	年度		R1		R2		R3	
	人数	会費	会員口数	会費	会員口数	会費	会員口数	会費
個人会員	300	円/口	1,737	521,300	1,603	485,900	2,266	687,000
団体会員	5,000	円/口	52	260,000	51	255,000	35	185,000
賛助会員	10,000	円/口	13	130,000	15	150,000	8	80,000
計			1,802	911,300	1,669	890,900	2,309	952,000

※端数金額が含まれているため口数と金額が相違します。

②寄附金 (単位：円)

年 度	R1	R2	R3
金 額	1,295,447	553,148	741,492

(3) 社会福祉協議会の役割や活動周知

地域福祉の担い手として行政との連携の元、ともに住民にサービスを提供し、さらに行政には出来ないインフォーマルな立場で住民等との関わりを補完的に担っています。

また、社協の力が福祉力、地域力となるよう心がけていますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止とともに、行政とより密接に協力し合って地域福祉サービスに取り組んでいます。

①新型コロナウイルス関連事業

- ・玉城町新型コロナウイルスワクチン接種送迎サービス業務(令和3年度新規)
在宅要介護者及びその介助者がワクチン接種を目的とする接種会場までの外出支援を行います。(6/2 24人 6/23 25人 2/17 33人)
- ・玉城町世帯更生資金貸付事業(新型コロナウイルス対策) (継続)
生活福祉資金を受けられた方に、町から世帯更生資金を活用し3万円(償還免除)を支給し、生活援助を図ります。(件数等は17ページ参照)
- ・新型コロナウイルス感染症思いやりdeプロジェクト業務他(令和3年度新規)
詳細は、20ページ参照

②普及宣伝

- ・ 広報「たまき社協だより」発行
年4回予定（今年度発行：5月No.78 8月No.79 11月No.80 2月No.81）
各4, 900部 町広報に挟み込み。新型コロナウイルス感染症の影響で事業が中止になったことに伴い、No.78は8ページ構成、No.79～No.81は4ページ構成で発行しました。
- ・ ホームページの活用
- ・ YouTubeの活用 12本 公開済み
- ・ ブログ・フェイスブックの活用
- ・ 防災無線での呼びかけ

(4) 役員・職員等の資質向上研修の取り組み

住民の方々に効果的・効率的なサービスを提供するため、例年事業別・業種別の研修もオンラインによるところが多くなり、一段と受講しやすく機会も増えました。有効的にこの機会を捉え職員も受講しています。

(5) 各種関係機関・団体との連携強化

各関係団体との連携、ネットワーク構築は、地域福祉の推進者として社会福祉法に位置づけられた社協にとって中心的な活動といえます。

福祉5団体活動は独自の活動においても、町及び教育委員会等と連携の元、積極的に事業に参加、協力、支援を行い、他市町との連携もうまく取れています。

このほか、会議打ち合わせは、オンラインによるものが多くなりました。

① 民生委員児童委員協議会活動

- ・ 役員会（毎月最終水曜日）

定例会事項検討を中心に、重要事項の事前協議を行う。

	開催日	内 容
第1回	4月7日	4月・5月定例会について 4月以降の役員会について
第2回	4月28日	活動費支給について 令和3年度玉城町社会福祉協議会会費について 会則の改正について
第3回	5月28日（中止）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
第4回	6月30日	民生委員児童委員活動の啓発（YouTube）について 令和3年度ひきこもり実態把握調査について
第5回	7月28日	生活福祉資金について 敬老祝い金について
第6回	8月25日	敬老祝い金について 赤い羽根共同募金 街頭募金について 「秋の田丸城跡クリーン作戦」について
第7回	9月29日（中止）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
第8回	10月27日	歳末安否確認事業について 世代間交流について 他
第9回	11月24日	歳末まごころ訪問について 世代間交流について 他
第10回	12月24日	歳末まごころ訪問の報告について 世代間交流の報告について 他
第11回	1月26日（中止）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
第12回	3月9日	令和4年度事業計画（案）について 「備えトコ」事業について 他

- ・ 定例会（毎月第1水曜日）

各委員が交代で事例発表や意見交換をはじめ、専門部会、地区部会なども行い、情報交換の場となる。

	開催日	内 容
第1回	4月7日（中止）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
第2回	5月12日（中止）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
第3回	6月9日	活動費の支給について 令和3年度玉城町社会福祉協議会会費について

第4回	7月7日	民生委員児童委員活動の啓発（YouTube）について 令和3年度ひきこもり実態把握調査について
第5回	8月4日	生活福祉資金について 敬老祝い金について
第6回	9月1日（中止）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
第7回	10月6日	敬老祝い金について 歳末まごころ訪問について 他
第8回	11月4日	活動費の支給について 歳末まごころ訪問について 他
第9回	12月1日	歳末まごころ訪問について 世代間交流について 他
第10回	1月5日	歳末まごころ訪問の報告について 世代間交流の報告について 他
第11回	2月2日（中止）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
第12回	3月9日	令和4年度事業計画（案）について 「備えトコ」事業について 他

- ・毎月、定例会の中で部会ミーティング（高齢者・身障・児童部会）を開催（コロナウイルスの影響により4月・5月・6月・9月・10月・2月中止）
- ・心配ごと相談 毎月10・30日の相談員として担当（コロナウイルスの影響により8月30日・9月10日・9月30日中止）
- ・下校時安全パトロール 各学校区ごとに毎月1回以上実施
- ・毎月第3火曜日に社協職員、あいさつ人と共に町内小中学校であいさつ運動に参加する。（コロナウイルスの影響により9月・1月・2月中止）
- ・独居見守り活動として、絵手紙を希望する独居老人に対し、絵手紙を持参し訪問・安否・見守りを行う。

研修 新型コロナウイルスの影響により県、国の研修会は中止。
第5回定例会でオンラインによる生活福祉資金の研修会を実施。

福祉協力員の連携

福祉協力員は民生委員退任後、本会会長が委嘱し任期は3年。

福祉協力員の在り方を、属する地区の実情の把握と見守り活動を中心に行う規程に変更。

令和3年度は新型コロナウイルスの感染防止の為、9月に予定していた、民生委員児童委員協議会との交流会は中止しました。

任期：令和元年12月1日から令和4年11月30日

委員：24名

② 福祉団体活動

（単位：人、円）

団体名	会員数	主な事業	町補助金
玉城町老人クラブ連合会	1,582	4月 町老人クラブ役員会 11月 町老人クラブ理事会 12月 奉仕作業（門松作成） コロナウイルスの影響により、事業は縮小。	1,000,000
玉城町身体障害者福祉会	65	4月 町身体障害者福祉会理事会 3月 県臨時総会 会員へのマスク配布事業 コロナウイルスの影響により、事業は縮小。	50,000
玉城町遺族会	249	4月 町遺族会役員会 11月 郡遺族会レクレーション 12月 三重県遺族会研修会 コロナウイルスの影響により、事業は縮小。	350,000
玉城町母子寡婦福祉会	22	4月 総会 11月 度会郡主催 みかん狩り コロナウイルスの影響により、事業は中止。 ※毎月、福祉会館の草取り奉仕作業を実施	139,000

玉城町手をつなぐ親の会	15	4月 役員会 10月 防災研修会 コロナウイルスの影響により、事業は中止。 ※暮らし部会に参加	40,000
合計			1,579,000

③ 町や事業所間の連携

- ・ 地元障害者就労施設の販路拡大に協力
- ・ 防災意識の向上・醸成にボランティアが連携協力
- ・ 生活困窮者支援体制強化のため、町及び県社会福祉協議会と連携協力
- ・ 学校、各種団体等からの研修派遣要請に協力

2. 地域福祉事業の推進

共同募金配分金を財源に活用した様々な事業です。

(1) 身近な地域で福祉サービスを受受できる地域づくり (老人福祉活動事業)

人と人とのつながりに基づく地域生活に着目し、すべての地域住民一人ひとりの自立した生活が可能となるよう、個別の援助とそれに連動した地域の福祉活動に対する支援を積極的に行う事業です。

① サロン事業の支援と推進

地域の方々がボランティアスタッフになり、閉じこもりになりがちな高齢者の気兼ねな集いの場を設置。地域の支え合いにより介護予防や災害時などの支援にもつながる事業といえます。

○ いきいきサロン栄町 (毎月第4水曜日：栄町公民館) (H17.2開始) (単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
平均人数	21	15	15

○ サロン玉城苑 (毎月第3木曜日：玉城苑集会所) (H17.11開始、H23.1休止、H24.1再開)

年度	R 1	R 2	R 3
平均人数	16	0	0

※新型コロナウイルスの影響により、活動中止となりました。

○ ふれあいサロン(毎月第3水曜日：大手クラブ) (H18.2開始)

年度	R 1	R 2	R 3
平均人数	20	0	0

※新型コロナウイルスの影響により、活動中止となりました。

○ 万年青の会(毎週月曜日：下田辺公民館) (H21.2開始) 中国健康体操

年度	R 1	R 2	R 3
平均人数	12	10	9

○ 勝田町いきいきサロン (毎月第2水曜日：勝田町公民館) (H21.9開始)

年度	R 1	R 2	R 3
平均人数	20	17	18

○ おふろサロン (毎週月・水・金曜日開催)

参加料：1回150円、回数券 (8枚綴) 1,000円 (H22.4開始)

年度	R 1	R 2	R 3
登録人数	12	13	13
利用人数	3	4	5

② ほのぼの便（安否確認）

ボランティア（ゆずりは会）により毎月絵手紙を作成。民生児童委員と連携し毎月独居高齢者へ配達し、安否見守り活動に効果を上げています。

（単位：人）

年度	R 1	R 2	R 3
平均利用人数	133	107	106

③ 歳末援護事業（歳末まごころ訪問事業）

75歳以上の一人暮らしの方を対象に希望者へ、12月30日に民生委員のご協力のもと安否確認を予定しています。該当者にはお菓子をお配りします。

（単位：人）

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	146	151	168

④ ぴんの会

独居高齢者支援事業として地域包括支援センターと協働。平成23年2月設置。会食を中心に高齢者同士の集いの場としていますが、今年度は時間短縮を行い、昼食は持ち帰りとしています。（10月から完全受託業務）

（単位：人）

年度	R 1	R 2	R 3
開催回数	11	9	7
平均参加人数	26	23	19

⑤ 給食サービス

75歳以上の一人暮らしの方を対象に希望者へ毎月第1・3日曜日に昼食を届けています。ボランティア虹の会がふれあい型の活動として運営。事業費は共同募金が原資のため無料で提供していましたが、平成24年度から利用料（1回200円）を徴収、これを地域福祉費から充当しています。

新型コロナウイルスの影響で虹の会の活動が6月～8月、2月～3月は自粛となりましたが、業者に委託し切れ目なく支援を継続しています。

年度	R 1	R 2	R 3
回数	23	23	23
平均配達人数	26	32	34
延べ人数（配食数）	606	748	785

⑥ 配食サービス

平成30年4月から、町から受託。概ね65歳以上の一人暮らしの高齢者及び高齢者のみの世帯等へ、毎月第2・4・5日曜日に昼食を届けています。配食は業者委託で、利用料は1回200円です。

年度	R 1	R 2	R 3
回数	27	28	28
平均配達人数	30	36	37
延べ人数（配食数）	819	1030	1026

⑦ 楽笑会（らくしょうかい）

平成24年度から地域型のおたのしみ会として、閉じこもりがちな高齢者の地域参加の場を学校区単位で行い、地域の世代を超えた交流によってコミュニケーションを図っています。今年度も新型コロナウイルスの影響で手紙での世代間交流を民生委員を通じ、各地区で行いました。

【対象小学生の人数】

(単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
下外城田	43(4)	25(14)	18(15)
有田	47(7)	26(41)	32(38)
外城田	67(7)	41(51)	46(50)
田丸	97(19)	63(128)	72(131)

※ () 内は、対象高齢者人数

⑧ 備えトコ

平成25年度からの継続事業で、災害予防対策として災害弱者である75歳以上のお一人暮らしの方を対象に防災啓発グッズを配布し、災害に対する自助的意識の向上を目的としています。3年に一度見直しを行い、民生児童委員に配布を依頼しています。

年度	R 1	R 2	R 3
配布人数	32(新たに独居)	コロナウイルスの為配布なし	233

(2) 積極的に社会参加できる環境づくり(福祉育成・援助活動事業)

地域のすべての住民を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、社会参加、社会連帯の精神を養うとともに、地域内における福祉教育の実践及び学習を通じ、地域の福祉力向上を目指す事業です。

① 元気ですたまき事業

・委員会の運営

平成20年に発足以来、令和2年度から第3期目スタート。任期5年。現在委員11人。アドバイザーに学校法人大橋学園 ユマニテク短期大学 講師 田村禎章氏を置いています。第3期地域ふくし力向上計画を中心に、住民課題を住民目線で共に考え解決に導いています。

(単位：人)

開催日	内 容	参加人数
4月28日	第1回元気ですたまき委員会	中止
5月26日	第1回元気ですたまき委員会	中止
6月30日	第1回元気ですたまき委員会	10
7月28日	第2回元気ですたまき委員会	8
8月25日	第3回元気ですたまき委員会	中止
9月29日	第3回元気ですたまき委員会	中止
10月27日	第3回元気ですたまき委員会	9
11月24日	第4回元気ですたまき委員会	10
12月22日	第5回元気ですたまき委員会	8
1月26日	第5回元気ですたまき委員会	中止
2月16日	第5回元気ですたまき委員会	中止
3月30日	第6回元気ですたまき委員会	8

・あいさつ運動(明るく声かけ玉城の日)

平成22年1月から毎月第3火曜日の早朝、田丸駅、小中学校、保育所等であいさつ運動を展開し住民同士の絆づくりの一助となっています。

活動は、委員はじめあいさつ人、民生児童委員、社協職員など。引き続き、田丸駅では、青少年を育てる会の啓発活動も毎月一緒に行い、町内障害者施設の職員・利用者や一般の方も場所によっては、参加いただいています。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、8月、9月、1月、2月は活動を停止しました。

将来的な福祉教育の視点から、子どもたちへの働きかけは継続的に行っていきたいと考えています。

(単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
参加人数	437(11回)	375(10回)	279(8回)

- ・元気ですたまきまつりの開催の中止
日時：6月6日（日） 10：00～14：00
場所：保健福祉会館及びふれあいホール
上記の予定にて令和3年1月28日に「第1回実行委員会」にて開催を検討しましたが中止になりました。また令和3年10月7日に「第2回実行委員会」にて代替え案等の検討をしましたが、コロナ禍であるため年度内開催は中止になりました。
- ・元気ですたまき推進事業（オリジナル体操）
元気ですたまきのオリジナル体操は、町のイメージソングと共に平成18年度に誕生。体操として、保育所、学校で活用されるようになっており、一般には桜まつり、アスピア玉城まつり、町民体育祭、民生児童委員活動など幅広く使われています。さらに、サロン活動や健康しあわせ委員の活動において健康づくりとして、地域の活動に取り入れられ、定着しています。
しかしながら新型コロナウイルス感染症の影響により、町内各種イベントが相次いで中止しており、出向いての推進はできませんでしたが、YouTubeを活用し、自宅でもできる健康体操として、動画を公開し推進しています。
- ・「福祉の標語」募集
昨年度は“あいさつ”をテーマに募集しました。今年度は”ありがとう（感謝）”をテーマに募集しました。健康しあわせ委員会、青少年を育てる会と協働で選考し、優秀作品の表彰を行いました。しかし、社会福祉大会は実施されなかったため、各学校での表彰となりました。

② 地域福祉活動計画の策定

地域福祉計画の活動計画の一部に位置付けた「地域ふくし力向上計画」も第3期目となり、令和2年度から6年までの5か年計画として策定しました。

③ 福祉用具等貸出事業

車いす等福祉用具に関わる貸出事業を行っています。
対象（社協会員になっている人、団体）

車いす貸出状況

（単位：件）

年度	R 1	R 2	R 3
件数	54	43	41

備品貸し出し状況（送風機、綿菓子機、かき氷機、高齢者疑似体験セットなど）

年度	R 1	R 2	R 3
件数	36	20	11

④ 集いの場創生事業

「地域ふくし力向上計画」に掲載。
元気ですたまき委員などが中心となった「おせつkaiたまき」の活動は若者支援として位置付けています。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止いたしました。

(3) ボランティア活動及び福祉教育の推進（ボランティア活動育成事業）

ボランティアに関する相談・斡旋、ボランティア養成・交流講座を実施し、ボランティアの育成や団体及び個人の自主的活動を支援します。

イ) ボランティアの養成、登録者の拡充と活動支援

- ① ボランティアセンター活動の充実
 - ・ ボランティアセンター会議の開催

開催日	内容	参加団体数
7月13日	第1回 ①新型コロナウイルスに関する情報共有 ②今年度センター事業について ③助成金の交付について ほか	8
3月17日	第2回 ①新型コロナウイルスに関する情報共有 ②今年度センター事業報告について ③来年度助成金の交付申請について ほか	10

・ ボランティア団体への支援（13団体）（単位：人・円）

団体名	会員数	主な事業	助成金
玉城町虹の会	51	一人暮らし高齢者への給食サービスや「夢工房」でのお手伝い。町内施設、イベント時の支援や町内美化運動など	50,000
おもちゃ病院	9	おもちゃの修理を行う。 毎月第2土曜日開院。	25,000
はなはなおはなし会	12	町保健福祉会館、町内保育所、田丸小学校での定期的な絵本・紙芝居の読み語りほか。	10,000
マジックふらわあ	1	各行事へ参加してのマジックの展示 保育所や福祉施設への訪問 ほか	5,000
絵手紙サークル ゆずりは会	11	月2回定期開催（勉強会・絵手紙作成） 民生児童委員が安否確認時にお持ちする絵手紙を作成	22,000
玉城語り部会	12	・町内観光のボランティアガイド ・歴史的文化財の探索調査 など	0
サポーター「さくら」	103	・認知症サポーターの育成 ・介護施設行事への参加 など	0
青色回転灯パトロールボランティア	8	住民の方の安全安心をより確かなものとするため町内をパトロール（教育委員会事業）	0
玉城町食生活改善推進協議会	66	栄養、健康づくり講習会・保健事業への協力・栄養改善大会への参加・健康体操	0
健康しあわせ委員会	57	健康づくり普及啓発	0
玉城町民生委員児童委員協議会	35	民生児童委員活動	0
玉城町防災ボランティア	18	防災の啓発 災害支援活動	0
参宮ブランド擬革紙の会	19	擬革紙の製作	0
延べ	402	合計	112,000

② ふれあい福祉サービス（ちょっと有償ボランティア）

日常のちょっとした困りごとに登録ボランティアが支援を行っています。利用料はチケットにより清算。買い物やごみ出しなどのニーズが中心となっています。

年度	R 1	R 2	R 3
利用者実人数	9	5	6
利用回数	331	184	324

④ イベントボランティアの募集

イベント型のボランティア活動。登録いただいた方には町内の地域貢献活動等の案内をおこない、活動へのきっかけ作りを行います。

年度	R 1	R 2	R 3
登録人数	20	22	22

ロ) 児童生徒の福祉意識の高揚

① 福祉体験教室の開催

子どもたちの福祉に対する基本知識の習得と、体験や地域住民との交流を通して考える機会とし、思いやりの気持ちを更に育てていくことを目的に例年開催していますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止しました。

② 福祉協力校の育成及び活動への助成

児童・生徒の社会福祉への理解を深め、地域とのつながりや社会参加の精神を養うとともに、児童・生徒の活動を通して家庭及び地域社会の啓発を図ります。また、協力校（全校）の教員との連絡会は今年度は開催せず、各学校に直接出向き、本事業についての説明（社協会費の充当など）を行い、助成金の交付を行いました。

福祉協力校 活動への助成

(単位：人・円)

学校/児童生徒数	金額	(計画) 主なもの
玉城中学校 4 4 2 人	94,000	生徒会主催による玉城ボランティア活動 (TVS活動) を実施し、環境美化運動を中心に活動を行う。
外城田小学校 2 2 5 人	70,000	訪問事業・園芸委員会で育てた花の苗を「桜の里」へプレゼントしての交流や、JAや交番、児童館に花のプランターをプレゼントする。
田丸小学校 3 8 4 人	85,000	学校行事招待・ボランティアさん紹介集会、ありがとう集会の実施。(R 3年度はお礼の手紙) 訪問事業・「楽笑会」に独居高齢者を招待し交流
有田小学校 1 8 0 人	68,000	奉仕活動・児童会中心に朝のあいさつ運動。 学校環境整備のための周辺のゴミ拾い。 居住地校交流 (4年生)
下外城田小学校 1 2 5 人	62,000	独居老人への年賀状の作成。 三郷の里を守る会との稲作体験や交流会。 防災ボランティアを招いての防災体験教室
合計	379,000	

③ 児童生徒の福祉参画促進

児童・生徒が地域福祉活動へ参画するためのきっかけづくりを支援しています。夏休みを利用した福祉体験教室は新型コロナウイルスの影響で開催できませんでしたが、福祉の作文の募集は行いました。

また、「楽笑会」などの、地域の方々と集まる活動は難しい状況ですが、一定の距離を保ちつつ接点を持った活動の展開、またそこからの住民意識や地域愛の向上を図り、「ふくしの心」の育みに努めていきたいと考えています。

- ・「楽笑会」 2. 地域福祉事業の推進
(2-(1)-⑦) に同じ

- ・福祉教育（出前講座）
小中学校からの依頼を受け、各種体験学習を団体等と連携して実施します。

内容	実施日	学校/生徒数	連携団体
車いす体験	10月14日	下外城田小学校 4年 24名	なし
	11月30日	有田小学校 4年 32名	なし
防災体験	10月12日	田丸小学校 4年 69名	玉城町防災ボランティア 行政
	10月18日	有田小学校 6年 31名	玉城町防災ボランティア 行政
	11月8日	有田小学校 4年 32名	玉城町防災ボランティア 行政
	11月19日	下外城田小学校 4年24名、5年27名	玉城町防災ボランティア 行政
避難所 運営ゲーム体験	11月26日 (事前授業)	外城田小学校 6年 46名	NPO法人 ミューチャルエイド東海 玉城町防災ボランティア
	11月29日 (体験)	外城田小学校 6年 46名	NPO法人 ミューチャルエイド東海 玉城町防災ボランティア
手話体験	10月20日	下外城田小学校 4年 24名	手話っちカフェ

合計 9件

- ・「地域福祉座談会」
玉城町のまちづくりをテーマに小・中学校と地域住民を対象に行った。越知ひとみ校長の事前授業（テーマ：誰もが安心して元気に暮らせる町を目指して）は代表の学生だけでなく、対象学年すべての学生、地域住民も受講した。
日時：令和3年12月6日(月)
対象：町内小学校5年生
玉城中学校2年生
地域住民
講師：玉城わかば学園 越知ひとみ校長

ハ) ふくし共育活動への参画

①地域福祉座談会

(2-(3)-(ロ)-③)に同じ

②防災ボランティア

住民の災害に対する意識啓発を図ります。

- ・定例会の開催 8回（毎月第2木曜日）

- ・そのほかの活動

みえ防災大賞への応募（奨励賞受賞）

福祉協力校での防災体験（新聞紙でのスリッパづくりや、簡易トイレの設置体験など）

(4) 障がい者の自立と社会参加の促進（障がい児・者福祉活動事業）

障がい者の生活を豊かにするため、障がいのある人もない人も対等な立場で様々な分野の社会活動に参加できるよう、環境づくりに努めています。

- ・はっぴいサークル

町内に住む特別支援学級または特別支援学校在籍の小・中・高校生とはっぴい卒業生（18歳以上）、障がい者等を対象に地域の人と共に考え、共に過ごす機会と場の提供を行います。

- ・ シップスハーモニー&はっぴいサークル
以前より活動されているグループ、シップスハーモニーが玉城町内でサークル活動ができるように地域の人々の支援、交流、場の提供を行います。（令和2年度から玉城社協協賛）

上記2件、コロナウイルスの影響、感染拡大の防止のため開催されておりません。

- ・ たまりんピック2021
誰もが安心して暮らせる地域づくりの一環として、玉城町で暮らす・働く障がい者が一堂に会し、レクリエーションを通して交流を深めています。
例年5月頃に開催していましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響のため、感染の拡大状況を鑑みて中止になりました。

(単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
参加人数	66	中止	中止

- ・ 手話っちカフェ
手話に関心のある方、障がいのある方が、気軽に集って、手話に触れることで、障がいについての理解を深めます。

(単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
参加人数	90 (9回)	60 (6回)	21 (2回)

- ・ ライブスペース勢の！Inたまき
年齢、性別、国籍を問わず、あるいは障がいがあるとなかろうと、さまざまな人が音楽を通して出会い、ふれあい、つながり合える集いの場を設けることにより、心豊かでやさしい町づくりを目指すものです。（通常は、村井楽器（伊勢）で行っています）今年度も新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため中止し

(単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
参加人数	300	中止	中止

3. 相談・援助事業

(1) 福祉相談機能の充実強化

民生委員・行政相談委員・人権擁護委員による相談窓口を「心配ごと相談」として開催します。（毎月10日・30日）
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、8月30日、9月10日、9月30日は中止しています。

(単位：件)

年度	R 1	R 2	R 3
相談件数	10	7	6

(内訳：精神衛生1件、離婚1件、その他4件)

- ・ 窓口総合相談（ボランティア含む）

(単位：件)

年度	R 1	R 2	R 3
相談件数	32	30	27

(内訳：ボランティア関係)

(2) 低所得者世帯の生活安定事業

生活福祉資金及び町世帯更生資金の有効活用を図り、低所得者世帯の生活安定と福祉向上に努めています。

本会は、町単独事業として独自の更生資金の貸し付けを行っていますが、県社協において、低所得者や失業者等の生活再建に向けたセーフティネット、継続的な相談支援、生活費及び一時的な資金の貸付けを行う生活福祉資金貸付が行われているため、こちらを優先して支援相談に応じています。

令和2年3月25日より新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた生活福祉資金貸付の特例貸付が実施されました。また玉城町として感染症の影響で生活に困窮する世帯に対して町世帯更生資金貸付の返済の免除が実施されました。

・貸付相談数 (単位：件)

年度	R 1	R 2	R 3
件数	16	89	22

・令和3年度 貸付状況

①生活福祉資金 (単位：件)

総合支援資金	福祉資金	教育支援資金	不動産担保型生活資金	計
45	57	0	0	102

(うち 特例措置分 総合42件、福祉49件) (内訳R2：特例79件 R3：特例13件)

※計は、特例措置に関わらずこれまで貸付をした人の延べ人数

②町世帯更生資金

更生資金	生活資金	住宅資金	就学資金	災害援助資金	療養資金	計
0	14	0	0	0	0	14

年度内実績 (R3新規8件 うち償還免除7件。R2の償還免除40件)

※計は、特例措置に関わらずこれまで貸付をした人の延べ人数。R2 特例措置対象人数は償還済として処理し、含まれていません。

(3) 福祉サービス利用に関する相談援助事業

日常生活を営むうえで支障がある方に対し、福祉サービスの利用に関する相談・助言や手続き・支払い等の援助を行っています。

① 日常生活自立支援事業

県社協が事業主体となり平成23年度からは県内のすべての市社協が基幹的社協として専門員を、町社協には推進員、支援員を配置し支援しています。平成27年4月から事業の名称が「日常生活自立支援事業」に変更となりました。また、平成31年度から、全市町社協実施方式に移管し、『玉城町日常生活自立支援センター』が設置され専門員、改めて支援員が配置されました。

(単位：人・回)

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	17	19	14
延べ支援回数	234	180	115
支援員数	3	2	1

② 生活困窮者自立支援事業

生活保護に至らないように自立支援対策強化を図るため、福祉事務所設置自治体は生活困窮者の相談に応じ、個々人の状態にあった必要な支援を講じる「自立相談支援事業」の実施が平成27年4月から必須となり、このため三重県は多気町を除く各町に対しても県社会福祉協議会に委託し自立相談支援センターの設置と各町社会福祉協議会との連携により支援しています。今年度は生活福祉資金貸付事業との連携により特例貸付希望者へ自立相談支援事業所の紹介をしています。

このほか、同センターは任意事業である「家計相談支援事業」(家計に関する個別のプラン作成、助言)の支援も行っていきます。

(単位：人・世帯)

年度	R 1	R 2	R 3
自立相談支援事業	11	29	16
家計相談支援事業	0	0	0
就労支援事業	6	0	0

4. 受託事業の運営

(1) バス事業

① 研修バス

町のバスを使用して町事業はじめ、児童福祉、高齢者福祉、教育委員会の社会教育事業活動に研修バスとして委託運行しています。町内無料。町外23円/kmを利用者負担。

・ 依頼者別状況

依頼者	総務政策	税務住民	保健福祉	上下水道	建設	産業振興
依頼件数	2	0	3	0	0	1

議会	教育	病院老健	社協	各種団体	合計
0	58	0	2	1	67

※各種団体：社協所管5福祉団体及び民生児童委員協議会

・ 年度別依頼状況

(単位：件)

年度	R 1	R 2	R 3
件数	202	41	67

② 福祉バス

高齢者、身体障害者等交通弱者の移動手段の確保と生活支援を目的とする委託運行バスです。

【福祉バス】

平成23年1月からは小俣図書館との1日2便（令和元年8月は4便）の運行。

・ 年度別利用状況

(単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	1,121	187	70

内訳 町内 70人
町外 0人

令和3年1月1日より町外者からのアスピア玉城利用者や小俣図書館への利用者減少のため、また、現下の状況から土日祝日運休。毎週、月曜・火曜・木曜・金曜日の運行。

【元気バス】

高齢者を中心とする交通弱者の町内移動手段

令和3年度の状況：

登録者数：1,967人

登録者性別

男性：645人 32.8%

女性：1,322人 67.2%

登録者年代別

65歳未満：29.0%

65～69歳：2.6%

70～74歳：7.5%

75～79歳：10.1%

80～84歳：14.2%

85歳以上：36.6%

利用者数：延べ17,723人

1日平均延べ利用者数：49人

・ 運行概要

デマンド方式、運賃無料。

10人乗りワゴン車 平日3台（水曜日のみ2台）。土日祝日は1台体制。

9時から17時運行、年末年始のみ運休

・ 令和3年度利用状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9
人数	1,604	1,193	1,484	1,715	1,475	1,227
月	10	11	12	1	2	3
人数	1,780	1,699	1,719	1,322	1,012	1,493

R3総計
17,723

・ 年度別利用状況 (単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	24, 076	19, 042	17, 723

・ 予約ツール状況 (単位：%)

年度	H30	R1	R 2	R 3
インターネット	2.3	3.7	5.7	6.7
オペレーター	95.6	93.3	89.3	83.9
携帯アプリ	2.1	3	5.1	9.4

【すまいるバス】

介護予防事業に係る移動支援バス。

・ 令和3年度利用状況 (単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	
人数	0	0	0	0	0	0	
月	10	11	12	1	2	3	R3総計
人数	0	16	18	8	0	0	42

・ 年度別利用状況 (単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	453	35	42

火・水・金曜日に利用の多い介護予防事業への参加者をすまいるバスに一部移行し、元気バスの利用枠を拡大しています。

(2) 各種福祉団体事業の運営

民生委員児童委員協議会をはじめ、福祉5団体（老人クラブ連合会、身体障害者福祉会、遺族会、母子寡婦福祉会、手をつなぐ親の会）を運営しています。
内容 [(1 - (5))]参照

(3) ICTふるさと元気事業の運営

元気バスの運行は、新型コロナウイルス感染対策のため、重点措置、警戒宣言など、感染対策が施されるなかでの生活者支援運行にとどまっています。

今年度も引き続き東京大学大学院との共同研究では、「オンデマンド交通実証実験と高齢者の移動データ分析に基づく運行改善に関する研究」をテーマに分析を行っています。

・ 取材視察者への対応など

コロナ禍において、視察が非常に少ない状況です。

来所： 7月21日 大台町議会
11月4日 立命館大学 野村助教
和歌山県上富田町
12月18日 三重短期大学 生活科学科学生

オンラインによる視察者：

8月12日 亀山市議会
和歌山県上富田町

電話によるもの：

7月21日 北海道函館市政策推進課
8月25日 宮城県芝田町まちづくり政策課
12月15日 東員町社協
2月1日 東員町議会 視察中止により資料提供

インターンシップ研修：

8月11日 皇学館大学インターンシップ生徒6人

(4) 高齢者等交通安全対策事業

平成29年度より、町からの受託事業として、玉城町区域内における高齢者などの交通の安全に関し、総合的な施策を推進し、交通事故の防止を図ることを目的に、高齢者等の免許返納申請の支援を行っています。

年度	R 1	R 2	R 3
免許返納バス利用者	11人	9人	8人
免許返納手続き支援	20回	16回	14回

令和2年12月末で喫茶白ゆり閉店

(5) 生活支援コーディネーター事業（新規）

令和3年度新規事業として受託。安心して地域で暮らすことができるよう地域課題の抽出や発掘に取り組んでいます。

・元気づくり会への訪問

年度	R 1	R 2	R 3
訪問件数	—	—	33回

・地域ケア会議への参画

玉城町介護保険推進協議会のワーキンググループとして、個別課題の解決、ネットワーク構築、地域課題の発見、地域づくり・資源開発、地域課題を解決するための政策の形成等の機能を持つ協議体へ参画しています。

・一芸展覧会の開催

昔に作成した作品が家に眠っているという方を対象に発表の場をつくりました。今まで、切り絵・おりがみ・ちぎり絵・編み物・籐の作品などを展示しました。一芸展覧会は参加者の社会参加の場になっています。

・出張地域ケア会議

地域ケア会議の中で、より地域の実情に則した地域課題の掘り起こしや課題解決のためのアイデア出しを行うことを目的とし派生した事業。生活支援コーディネーターが、自治会単位の地域に出向き、地域の方々と一緒に地域の特性（良いところ、困りごと、残していきたいこと、変えていきたいこと）などを話し合い、その過程で、その地域の地域資源の重要性や地域課題の解消の気づきを得て、今後の地域活動の活性化や地域づくりの基盤作りを目的とした活動をしています。

①栄町での開催(栄町トーク)

日時：令和4年3月28日（月） 10：30～11：45

場所：栄町公民館

協力：地域問題研究所

上記の日程で、出張地域ケア会議「栄町トーク」を開催しました。

栄町にお住まいの23名の方々、地域問題研究所 研究員1名と社協職員3名が3グループに分かれ、地域の特性について座談会方式で話し合い、地域の良いところや困っているところ、変えていきたいことなどを発表する場となりました。地域の実情や特性を改めて知ることができた会議となりました。

(6) 玉城町新型コロナウイルス感染症思いやりdeプロジェクト業務（新規）

新型コロナウイルス感染症の影響により自宅待機を余儀なくされ、外出できない者の日常生活を支援し、不安や負担を軽減し、緊急的に食料や日用品（思いやりパック）を提供する活動を行っています。

年度	R 1	R 2	R 3
配達件数	—	—	41件 (45パック)

(7) 玉城町新型コロナウイルス感染症自宅待機者生活応援サービス業務（継続）

新型コロナウイルス感染症の感染者等が、移動の制限を求められることにより日常生活に困難が生じることから、外出が必要な買物等の代行サービスの提供により、感染者等が自宅で療養・待機する際の不安や負担を軽減する活動を行っています。

年度	R 1	R 2	R 3
配達件数	—	—	5件

(8) 玉城町災害ボランティアセンター事業（新規）

玉城町災害ボランティアセンターは、被災時、玉城町災害対策本部と連携して玉城町社会福祉協議会が中心となって開設し、ボランティアをはじめとする関係団体等と協働して運営していくことを活動の主な目的としています。

災害の規模、種別に応じて臨機応変かつ円滑に活動を行うために協力者の人材育、防災意識の向上を目的とした研修会の開催や防災ボランティアが行うHUG（避難所運営ゲーム）への支援を行う等、平時からも防災の取り組みを行い、玉城町の防災力を高める活動も行っています。

・住民視点で『防災・減災』を考える学習会の開催

日時：令和3年12月4日（土） 9：00～15：00

場所：保健福祉会館 ふれあいホール

上記の予定にて、玉城町防災アドバイザーで三重大学大学院准教授の川口淳氏、特定非営利法人「みえ防災市民会議」議長の山本康史氏、ミューチャルエイド東海の森本宏氏を招いて、住民視点で考える『防災・減災』を考える学習会を開催しました。

一般参加者15名、防災ボランティア10名、行政・社会福祉協議会職員を対象に、防災・減災対策やボランティア支援に関する講座、HUG（避難所運営ゲーム）体験を行い参加者が防災、減災に対して新たな知見が得られる学習会となりました。

5. 募金活動の推進

(1) 日本赤十字社募金と地域福祉活動

日本赤十字社の活動は、地震や台風などの自然災害等が発生した際に、救護班を現地に派遣する「災害救護活動」、血液製剤の安定供給・国内自給の確保を目的とした「血液事業」など、多岐にわたっています。

当町においても、町内住宅火災時等に災害救援物資の配布、災害死亡弔慰金の支給を行っています。また、毎年5月は、全国一斉に赤十字社員増強運動が実施され、運動期間中は、赤十字思想の普及、赤十字社員組織の拡充と社資（寄付金）協力への呼びかけを行っています。（当町は、寄付金協力をお願いしています）

・年度別寄付金額

（単位：円）

年度	R 1	R 2	R 3
金額	1,494,100	1,413,200	1,408,400

(2) 共同募金と歳末助け合い活動

社会福祉法で位置付けられた「共同募金」は、きめ細かく創意に満ちた福祉活動を行う民間社会福祉事業の財政的支援として大きな期待が寄せられており、広く協力を呼びかけ、毎年10月赤い羽根の募金としてなじみ深いものです。寄せられた募金は、地域のさまざまな福祉活動や福祉施設の充実、ボランティア活動を支えるためなどに役立てています。（「2. 地域福祉事業の推進」各事業に充当されます。）

・年度別寄付金額（共同募金）

（単位：円）

年度	R 1	R 2	R 3
金額	1,495,754	1,410,950	1,394,343

・年度別寄付金額（歳末助け合い）

（単位：円）

年度	R 1	R 2	R 3
金額	157,388	109,100	115,300

(3) 災害義援への協力及び活動

国内・国外で起きた自然災害に対し、災害義援金の募集・受付を行っています。

・災害義援金

新型コロナウイルスの影響により、元気ですたまきまつり中止の為、チャリティービンゴが行えず、現在義援金を贈ることが出来ていません。

6. 在宅福祉事業の運営

(1) 介護保険事業の推進と実績

① 居宅介護支援事業

・令和3年度利用状況(予防を含む)

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	138	139	143	139	140	140	150	153	154	157	154	150	1,757

126 12 128 11 131 12 127 12 129 11 129 11 130 20 134 19 136 18 138 19 138 16 135 15

・年度別利用状況

(単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	1,853	1,804	1,757

② 通所介護支援事業

・令和3年度利用状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	757	755	798	805	781	829	824	828	792	730	736	813	9,448

・年度別利用状況

(単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	9,222	8,807	9,448

③ 訪問介護支援事業

・令和3年度利用状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	393	398	379	396	383	416	407	399	402	397	357	347	4,674

・年度別利用状況

(単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	6,954	5,601	4,674

(2) 障害者支援事業の取り組みと実績

① 生活介護事業 夢工房たまき

・令和3年度通所状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	205	185	207	203	207	195	184	201	190	164	160	218	2,319

・年度別利用状況

(単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	2,393	2,353	2,319

・生活支援

排泄、食事、入浴、送迎等の支援等

・生活訓練及び創作活動

さをり織り・リサイクル活動・さをりマグネット・歩行運動・軽運動・レクリエーション

生活実習

買い物・外食・観賞 買い物、外出につきましては、新型コロナウイルスの影響により実施していません。

地域交流

ボランティアの受け入れ、環境保全会等への参加活動、小学生との交流

地域交流につきましては、現在新型コロナウイルスの影響により、実施していません。

② 相談支援事業 みらい (平成27年2月事業所開所)

・令和3年度相談(一般・障がい児)新規支援状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	10	10	12	7	16	9	8	15	13	22	9	22	153

・令和3年度モニタリング(一般・障がい児)継続支援状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	16	31	29	34	21	30	16	22	20	16	27	21	283

- ・ 年度別支援 (単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	436	451	436

③ ホームヘルプサービス

- ・ 令和3年度利用状況 (単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	33	34	38	34	34	37	36	34	36	37	37	35	425

- ・ 年度別利用状況 (単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	447	440	425

(3) 移送サービス支援事業

① 福祉有償運送事業

- ・ 令和3年度利用状況 (単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	57	24	47	27	31	38	43	43	43	43	50	39	485

- ・ 年度別利用状況 (単位：人)

年度	R 1	R 2	R 3
利用人数	1,234	643	485

7. 地域住民からのニーズ事業の実施

(1) シルバー人材センター事業

- ・ 会員数の状況 (単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
男子	118	119	119	119	119	120	122	122	122	122	122	122
女子	71	71	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72
人数	189	190	191	191	191	192	194	194	194	194	194	194

- ・ 契約金額 (単位：円)

年度	R 1	R 2	R 3
金額	66,319,633	66,495,830	57,386,874

- ・ 安全講習会

3月22日(火) 午後4時より、玉城町保健福祉会館ふれあいホールにて、「刈払機の安全作業」・「蜂に注意」のDVDを活用し7名の作業者に講習を行った。